笠松町に食品スーパー 義津屋があすオープン

【尾張】総合ショッピングセンターのヨシヅヤ、食品スーパーのYストアを展開する義津屋（本社津島市）は21日、岐阜県笠松町で「ヨシヅヤYストア笠松店」をオープンする。

平屋建てで、直営売場面積は1,000平方メートル。精肉、鮮魚、惣菜、青果、日配品、酒類、一般食品など約1万5千品目を取り揃える。

オープン記念セールを開催し、特売品や先着順の特典などを用意する。

営業時間は午前9時から午後9時まで。駐車場は約100台分。

ブランド価値向上へ

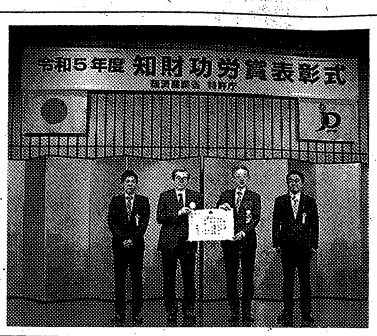
ニデック、知財功労賞受賞で

【三遠】光学系医療機器メーカーのニデック（本社蒲郡市拾石町前浜34の14、小澤素生社長、電話0533・67・6753）は19日、2023年度の知財功労賞「特許庁長官表彰」受賞について、「知財の力を一層活用し、企業ブランド価値の向上に結び付けていきたい」とするコメントを発表した。

同社が知財功労賞を受賞するのは04年の「経済産業大臣表彰」以来、19年ぶり2回目。18日に東京都内で表彰式があり、小澤社長が濱野幸一特許庁長官から賞状を受け取った。

今回の受賞ポイントとして①知財部が中心となり開発部門ごとに知財活動を可視化した知財経営シートを作成し、開発部門と経営陣との連携を深めた、②新製品の技術優位性を明確化することで知財コストを適正化した、③特許出願明細書の約7割を内製化して技術の活用法を深く検討できるようにした、の3点を挙げている。

同社は光学技術、電子技術をベースに独自性の高い医療機器を開発し、世界100カ国以上に輸出。特に眼鏡関連機器では世界市場におけるリーディングカンパニーを目指しており、自社の最先端技術が知財に結び付くケースが多い。



表彰式に出席した小澤社長（右から2人目）と濱野長官（同3人目）

一宮会議所も一宮モーニングで受賞

【尾張】一宮商工会議所は19日、同会議所で会見を開き、特許庁の「2023年度知財功労賞」受賞を報告した。「一宮モーニング」の取り組みが評価され、全国515商工会議所で初めての受賞。豊島半七会頭は「青年部が07年7月に一宮モーニング博覧会を開催して以来、運営を発展させ継続的に取り組んできたことが評価された」と喜んだ。

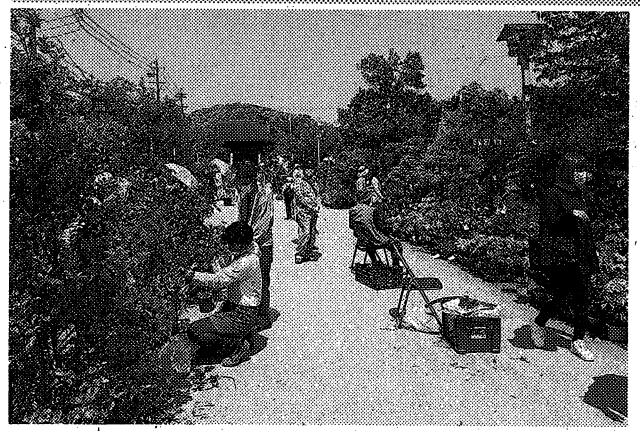
同会議所が主体となり、地元商工業者や農業・畜産関係者らなど「一宮モーニング協議会」を09年に設立。加盟店を紹介する冊子「一宮モーニングマップ」を作成するなど普及に努めている。

同協議会の栃倉勲会長は「一宮の文化として発信し、一層発展させていきたい」と意気込んだ。

表彰状を持つ豊島会頭（右から2人目）ら一宮モーニング協議会の関係者

きょう国府宮神社で開幕／多

「第51回フェスティ植木生産振道や境内で産により生会う。即売会トやマルシ多くの人出



本日午前10時半からは、先着300人に植木・苗木などの引換券が配布される。例年、配布開始時間とともになくなるほどの人気だ。

取扱品種数で市内最多の永井農園、果樹や花苗も用意する愛孝園、珍しい品種も幅広くそろえる大竹農園など特徴的な事業者が出店する。また、盆栽展示、四季の植木コーナー、生垣見本園ではサザンカなどの苗木の観賞を楽しめる。

盆栽や苗木の育て方を学び

験できる。参加費は500円
定員は各日15人。

22、29の両日午前11時には「盆栽仕立て実演」が行われプロの実演を見学できる。質問することも可能だ。

また、家族連れのためにどもが楽しめる企画もある23日午前10時から、竹トンや水鉄砲を無料で作る「竹工作体験！」が行われる。日午後1時半には「親子でしい寄せ植え！」も開く。子で楽しめるイベントで、員は10組20人。参加費は5円。

このほか、22、23の両日前9時半から午後5時まされる。多肉植物、おしゃれ雑貨、菓子などが販売される植木まつりは稲沢市の植農家発展に加え、地域のにわい創出を目的に例年、開れている。

会場までのアクセスは、鉄か稲沢市コミュニティーバスの国府宮駅から東へ徒歩5分。問い合わせは、稲沢役所農務課（電話0587・32・1352）まで。

植木を買い求める来場者ら